

DMNAを用いた固定長圧縮技術

画像データ 固定長1/2圧縮・伸張 RTLコア

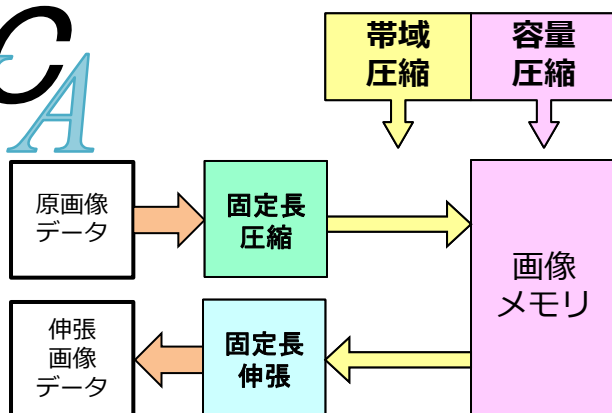
数学的手法を駆使した独自のコンピュータ アルゴリズム
[DMNA]を用いた固定長圧縮技術により低コスト化を実現

1 概要

独自の圧縮アルゴリズムにより、主観画質を保ったままで、1行16列単位の1/2固定長圧縮を実現しました。この技術を用いる事で、メモリー容量と帯域を半分にできます。また、処理が次元のため、大変使いやすくなっています。

2 特長

- SRAM・ラインバッファ不要
- 小さいブロックサイズ (1行16列)
- ブロック単位で圧縮率を保証
- ランダムアクセスが可能
- レート制御不要
- 並列処理化が容易



DMNAは演算回数・処理量を格段に減らし、
高速化,高画質化,低消費電力化 を実現

3 一般的な可変長との比較

機能	一般的な1/2可変長	TMC固定長1/2圧縮
パーシャルアップデート	不可能	可能
圧縮データの加工	不可能	可能
ランダムアクセス	不可能	可能
帯域圧縮制御	複雑	容易
SRAM	必要	不要
レート制御	必要	不要
画質	Good	Excellent

問い合わせ先

〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目12番19号 五反田NNビル7階

株式会社 テクノ マセマティカル

電話:03-3492-3633 FAX:03-3492-3631

email:info-sales@tmath.co.jp URL:http://www.tmath.co.jp

詳しくは右記までお問い合わせください。
製品の仕様は予告なく変更することがあります。